

①



②



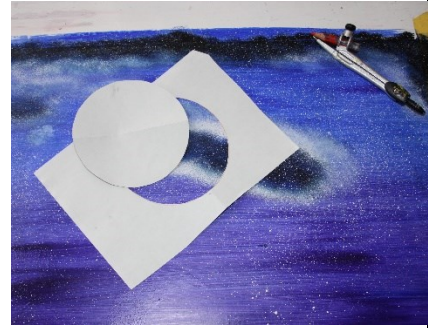
③



④



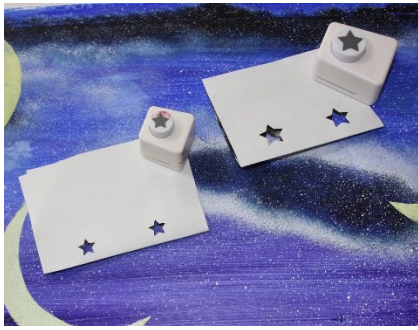
⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



⑬



⑭



⑮



—使用画材と工程—

- ① 手板・厚紙・ペーパーパレット・ドライヤー・布巾・水バケツ・マスキングテープ・スポンジ・カットスタンプ・歯ブラシ・コンパス・ハサミ・刷毛・筆3本・
チョーク or コンテ・アクリル絵の具[ホワイト・ブルー・バイオレット・ブラック・イエロー・レッド]
- ②グラデーション・刷毛使用 ③スパッタリング・歯ブラシ使用 ④ドライヤーで乾燥 ⑤円を制作・不要な紙とコンパス・はさみ使用
- ⑥着色・スポンジ使用 ⑦カットスタンプ・不要な紙 ⑧スポンジ使用 ⑨マスキングテープと刷毛を使用 ⑩下描き・コンテ使用
- ⑪混色して着色 ⑫黒で着色 ⑬不要な紙とスポンジ使用 ⑭白で着色 ⑮完成

—アクリル絵の具の特徴と工夫—(小学2年生～中学生対象)

アクリル絵の具の特徴は、堅牢で接着力が強く、乾燥すると耐水性になり、ドライヤーを使用し乾かすことで、乾いた面の絵の具(下の層)と上の層の絵の具が混ざらなくなり、そのため色が濁らず、子ども達でも綺麗な画面を作ること可能です。ただし衣類に付着すると取れにくく、使用した筆をそのままにしておくと固まるため、使用後はすぐに水で洗う必要があります。

工夫としては、子ども達が苦手とする「下描き・混色・筆を使用しての着色」これらを後回しにし、先に簡単な作業で道具や絵の具に触れる時間を設けています。最初～中盤ではみんなが成功できる確率の高い作業②～⑩を組み合わせ、その時間を用いて絵の具や道具について学び、またそれらを段階的に分け、一つ一つの工程で成功を取めていくと、細かな作業に対して苦手意識が薄まり、最後まで取り組んでもらえるようになります。

—提案—

この度は、出前授業のご相談であります。検討材料として先に先生方の前でデモンストレーションさせていただき、その際「ここはこうしたほうが良い」とか、「この箇所の説明はもっと時間をかけたほうが良い」といったご指摘いただけますと、子供たちの成功率も高まり、自身の学びにもつながり大変嬉しく思います。

—出前授業の費用—

交通費+実費(一人当たり200円～300円)

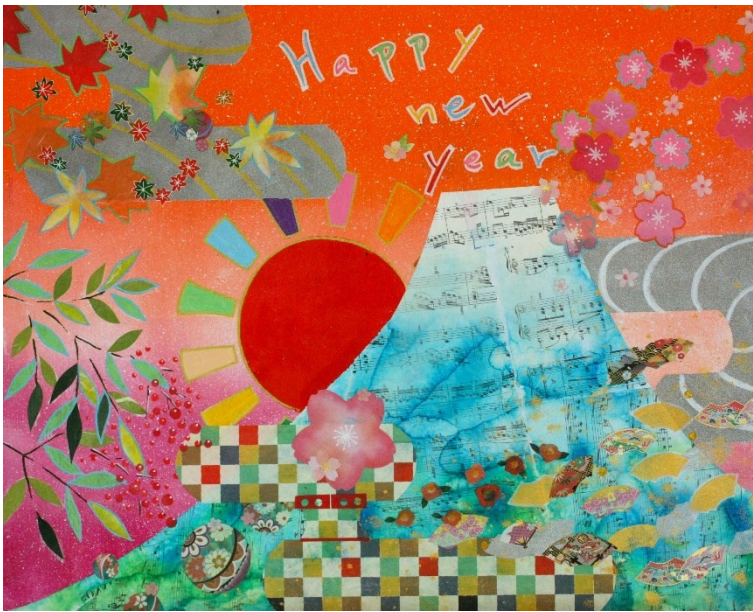
普段の教室では一回のレッスンで4名～8名の小・中学生を指導しています(一回2時間)

また、こちらは有料のサービスになりますが、アクリル絵の具を使用した技術講習も行っております。

ご検討よろしくお願いたします。

お問い合わせ 090-9542-8870(マエカワ)

ホームページ [前川絵画教室 - AoI 絵画制作所](#)



★★ アクリル絵の具+転写+折り紙



★★ アクリル絵の具+アルコール

アクリル絵の具を使用した参考作品

制作時間

★ 1時間半～2時間

★★ 3時間～5時間

★★★ 5時間～



★ アクリル絵の具



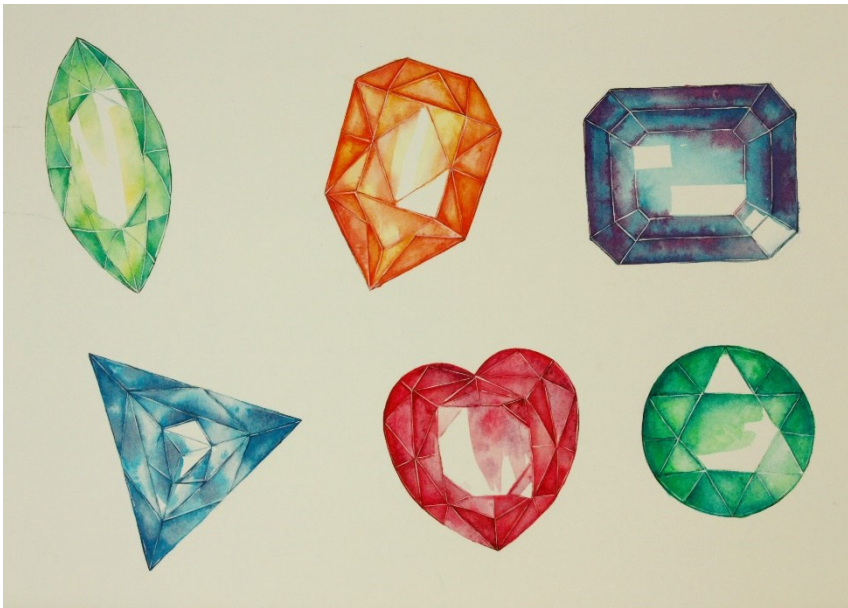
★ アクリル絵の具+ポスカ



★★ アクリル絵の具+折り紙



★★ アクリル絵の具



★★ アクリル絵の具



★★★★ アクリル絵の具+折り紙



★ アクリル絵の具



★★ アクリル絵の具+折り紙



★★★★ アクリル絵の具+折り紙



★★ アクリル絵の具



★★ アクリル絵の具+転写



★ アクリル絵の具



★★ アクリル絵の具+転写



★★ アクリル絵の具+転写+折り紙



★ アクリル絵の具+折り紙+シール



★ アクリル絵の具+折り紙



★ アクリル絵の具



★★ アクリル絵の具



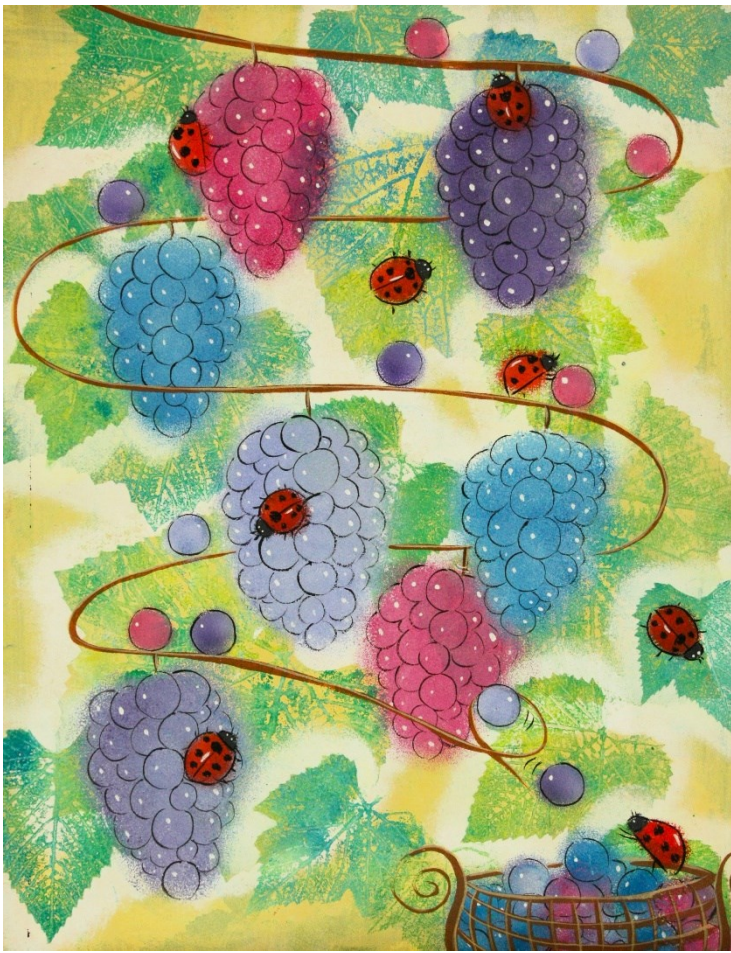
★★★★ アクリル絵の具+転写+折り紙



★ アクリル絵の具



★★ アクリル絵の具+ラメ



★★ アクリル絵の具+葉っぱ



★ アクリル絵の具+クレヨン



★ アクリル絵の具+折り紙